

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2019年4月1日 187号
世界平和地球村の建設と自然環境の保護



レダで翼を休めるツバメたち。3月23日撮影

ゴロンドリーナ、レダで憩う渡り鳥

四月、新年度・新学期を迎えた日本。ツバメの飛来を喜んだ春分の日より、はや十日。日ごとに昼が長くなり、春爛漫かと思えば、あつという間に葉桜の季節に移行します。同じころ、南半球のレダ基地では、長い長い「酷暑」の夏がようやく終盤に入り、「普通に暑い」季節へとゆっくり移ろいます。九月に次の夏が始まるまで、一息ついて、夏に奪われた体力を取り戻し、健康を増進すべく生理機能が働く季節です。これまで頭上を越えて運行していた太陽が、次第に北へと軌道を移して行きます。朝、東の地平から昇った太陽は、左へ左へと回り、正午過ぎに「北中」し、その後ゆっくりと西の空に向かいます。そして夕方にはつるべ落とし。低緯度のレダでは、夕闇の足は速く、すぐに月や星が輝き始めます。いつ始まって、いつ終わるのか、体感しにくいレダの秋と冬ですが、夜の星座を見れば、四月には秋の訪れを知ることができます。七月には冬になつたことを知ることができます。

スペイン語でゴロンドリーナ(Golondrina)と呼ばれるツバメたちは、南の地（アルゼンチン、他）が涼しくなる頃（日本では春）レダに飛来し、しばらく翼を休めて滞在します。その後、北の空に飛び立ち、南の地が暖かくなる頃（日本では秋）レダに帰つてまたしばらく滞在し、やがて繁殖・子育てに励むため、南の地へと飛び立ちます。

レダがツバメの大移動の宿場として栄えているのは、基地内に張りめぐされた送電線があるからかも知れません。ツバメは地面に下りません。そして、人間の近くで休むことを好みます。スズメと同様、人の近くが最も安全であることを知っているからです。そんな彼らにとつて理想の「福地」が、二十年前、広大なパンタナールに忽然と出現したのです。

ところで、電気設備の担当者は夥しい数のツバメが電線にとまるのを見て、冷や冷やしたものです。電線と電線が接触して短絡事故を起こすのではないかと。でも、大丈夫です。ツバメたちはすべての電線に均等に止まってくれるので、電線の平行状態が維持されるのです。電線はアルミの裸線ですが、とても掴みやすく、滑りにくい造りになっています。もちろん、電線にとまつた小鳥が感電することはありません。

古来日本では、ツバメが来る家は栄えると言われました。ツバメが喜んで集うレダも、ずっと栄えて行くことでしょう。



鮮文大の研究生3名。バジエミ飛行場にて。3月6日



今レダ基地では
小型ボートで到着した3名の訪問者たちを迎える。3月5日



歓迎のケーキをカット。3月6日



高橋さん、上山父子、鮮文大生3名、吉村氏がボートで到着。3月6日



医師団が巡回して労働者たちの健康診断をする。2月18日



諏訪君と米田君が、アキダバンに乗って出発。3月8日



GPA隊が生活している船。3月10日、レダに向かう。



GPA隊が奉仕活動をする先住民族の村、マリアエレーナ（レダの南方）

遅いパンタナールの樹木 (1)



ケブラッチョの芯材を採取する。



柵の柱や杭はケブラッチョ材。



パンタナールの大地に自生する樹木をいくつか紹介しよう。豊かな植生を誇るパンタナールには、極めて多種の樹木が見られるが、ここではチャコ地方に特徴的な種を選んでみた。これらの木は、レダ基地内、およびその周辺に普通に自生するので、ご自分で見つけ、触り、五官で感じてみることをお奨めする。



アルガロボ (アフィニス種)



アルガロボ (アルバ種)



A close-up photograph of a branch from a Kebrachyo tree. The branch is covered in bright red, teardrop-shaped fruits hanging in pairs. The leaves are green and serrated. The background is a bright, sunny sky.



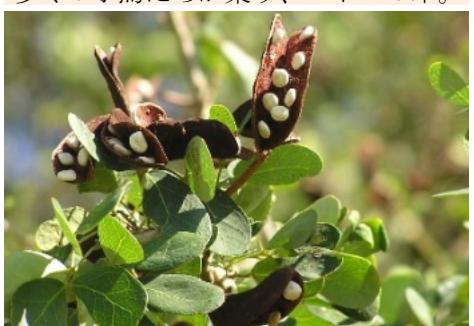
パロ・サントの群生。



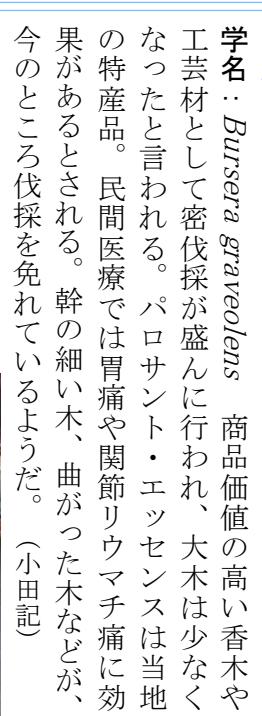
パロ・サントの工芸品。



多くの小鳥たちが集う、ハトバの木。



ハトバの種子。



の一つ。パンタナールの洪水と強風によく耐えて、長く生き残る。パンタナールに森林を再生するのには、これら、土地本来の樹木を混植するとよい。

燥によく耐える。防風用に植えられるほか、芯材は形状の安定性がよく、家具や建築材などに適する。

★ハトベ Jatobá 学名: *Hymenaea stigonocarpa*

湿地で大木に成長する樹木は少ないが、これはそ

第十九回 一日特別研修会】案内

本年最初のパンタナール一日特別研修会（ワンデイセミナー）を、左記の要領で開催します。会場は、先回と同じセンター棟四階です。

日時

…四月二十七日（土）十時受付、五時終了予定

会場

…国立オリンピック記念青少年総合センター、センター棟四階四〇三室（小田急線参宮橋駅徒歩七分、または渋谷駅西口40番乗場バス代々木五丁目下車）

参加費…二〇〇〇円（昼食を含む）当日受付にて
参加を希望される方は、ファックスまたはメールで、下記の当法人事務局宛てお申し込みください。（応募用紙の請求も同事務局）

共催…一般社団法人南北米福地開発協会、NPO法人地球の緑を守る会

●「レバレンジ・ムーンの思想とレダ開発」講師…柴沼邦彦（当法人理事）
●「レダと日本における植樹活動」講師…高津啓洋（NPO法人地球の緑を守る会代表理事）
●「レダ開発二十周年について」中田欣宏（代表理事）
●「レダ基地から最近一時帰国をした、青年・壮年ボランティアによる、現地活動報告（予定）

プログラム



パンタナールで電気ボランティアを！

レダ基地で、電気設備のメンテナンスをしてくれる方を探しています。高度な電子工学やITの知識は不要。三度蛍光灯、壁スイッチ、コンセントの交換作業なども多くあります。当会の活動に理解があり、賛同される方が、賛同される方、健康な方、できれば中・長期間で行ける方、大自然の中ボランティア活動をしたい方、ご自分の経験を活かしたい方など、意欲ある皆様のご応募を待っています。まずは、当会事務局にご連絡の上、ご相談ください。詳細を説明いたします。



ヤマザクラ



オオシマザクラ



普賢象（八重桜では日本最古の品種）

一般社団法人南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区
溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話：044-829-2821
FAX：044-829-2820

ゆうちょ銀行（旧一般会員会費納入）
記号10280 番号61349751
一般社団法人南北米福地開発協会

Eメール：office@asd-nsa.com
ホームページ：<https://asd-nsa.com>
Facebook：<https://www.facebook.com/ledaproject.jp/>

海洋ごみゼロアワード2019

検索

『近年、海洋ごみ等による海洋環境の汚染、人々の生活・健康への影響等が危惧されており、我が国そして国際社会において、対策を積極的に行なうことが急務となっています。

今回の海ごみゼロアワードでは、海洋ごみ対策に関する、全国から優れたモデルとなるような取り組みを募集・選定し、二〇一九年六月に開催予定の海ごみゼロ国際シンポジウム（仮称）等で表彰し、ますます深刻化する海洋ごみ対策の日本の取り組みを世界に発信します。

海洋ごみ対策の活動を行つておられる企業、公共団体、NPO・NGO、地方自治体等の皆様におかれましては、本アワードに奮つてご応募くださいることを期待しております。』（以下略）

募集には、アクション部門・イノベーション部門・アイディア部門は「海洋ごみ問題をこれまでにない視点から解決しうる、既存の枠にとらわれない将来に向けた広がりが期待される萌芽的な取り組みや着想」とされています。応募方法ほか詳細については、次のURLまたは検索をご利用ください。

https://uminoji.jp/umigomizero_award2019/

会員種別

◆会員一口1000円／月

◆特別会員一口1万円／月

◆法人会員一口1万円／月

※いずれも口数は申込者が申告

会費は、毎月の引き落とし方式です。

会費振替用口座 ゆうちょ銀行

00290-5-113072

加入者名：（シャ）南北米福地開発協会

入会申し込みと同時に手続きをお願い申し上げます。それが確認でき次第、会員番号を確定し、ご案内いたします。

◆入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。ホームページから入手できます。

お便り募集



モンキチョウ♀

読者の皆様からのお便りを募集します。本紙記事へのご感想や提案、皆様個人やご家庭での歩み、あるいはグループや支部での活動と関連写真、イラストなどをお待ちしています。宛て先は、事務局：office@asd-nsa.comへお願いします。